1 青葉学園中等部(フリースクール)

いじめ、不登校、学習不安など、さまざまな理由で苦しんでいる子どもたちのために、安心して楽しく通える空間=「自分の居場所」を提供したいという思いから、青葉学園中等部は誕生しました。中学校になじめず、自分に合った新しい環境を求めている子、現在通っている中学校に籍を置きながら、ここで目標(ゆめ)を追いかけてみませんか。対話重視の指導スタイルで、学習面のフォローはもちろん、精神面でもしっかり支えながら、将来の進学や就職に向けて一緒に歩んでいきましょう。

※学習塾と連携しているので、高校受験に関する情報や進路指導体制も充実しています。何でもご相談ください。

時間割と費用

[時間割]	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
10:00~10:10	S.H.R.	S.H.R.	1	S.H.R.	S.H.R.
10:10~11:00	数学	数学	イベン	数学	数学
11:10~12:00	英語	英語	/	英語	英語
12:00~12:50	昼休み	昼休み	角	昼休み	昼休み
12:50~14:20	理社	総合	1	理社	総合
14:20~14:30	S.H.R.	S.H.R.		S.H.R.	S.H.R.

[費用詳細]	
■入学金	¥54,000 (税込)
■週④通学コース □授業料 □管理費 《月額合計》	¥37,800 (税込) ¥5,400 (税込) ¥43,200 (税込)
■週②通学コース □授業料 □管理費 《月額合計》	¥27,000 (税込) ¥2,700 (税込) ¥29,700 (税込)



※注記

- 1) 学習は個別指導形式で、ひとりひとりに合ったカリキュラムを設定しながら、無理なく進めていきます。
- 2) 8月の授業料・管理費は発生いたしませんが、別途ご案内する夏期特別講座に参加する場合は、該当費用を頂戴いたします。
- 3) 水曜日は原則「家庭学習日」となります。ただし、月に1回、イベント(課外活動)のご案内をする予定です。

2 青葉学園高等部(通信制高校サポート校)

サポート校とは、通信制高校の卒業をサポートする教育機関です。青葉学園は以下のような生徒に向いています。

- ■「アルバイトしながら高卒資格を得たい」「自分の学費は自分で出したい」
- ■「やりたいことが決まっていて、自分の夢と勉強を両立したい」

費用その他

■入学金	¥10,800 (税込)
■週②通学コース	¥21,600 (税込)
■在宅学習コース	¥0 (税込)

上記以外に通信制高校の学費がかかります。青葉学園と提携している勇志国際高等学校の場合、単位取得によって異なりますが、諸経費も含め年間約28万円です。就学支援金がありますので、実質のご負担は約16万円になるかと存じます。

スクーリングについて

【集中型】熊本県天草市本校

3泊4日~4泊5日(年1回)

【登校型】千葉学習センター(新松戸駅近く)

年間6日~12日

自分のライフスタイルに合わせて選べます。

3 青葉学園自立館(無料塾)

経済的事情で塾に通えない子どもたちのために、安心して気楽に利用できる空間=「自分の勉強部屋」を提供したいという思いから、青葉学園無料塾は誕生しました。自分のペースで勉強できる快適な学習環境を求めている子、先生たちと一緒にここで目標(ゆめ)を追いかけてみませんか。対話重視の個別指導スタイルで、学習面のフォローはもちろん、進路指導面でもしっかり支えながら、お子様とともに歩んで参ります。

指導時間と費用

[指導時間] 月~金曜日の17:10~19:00(小学生)、19:30~21:20(中学生) ※週2日(ただし祝祭日は休校となります)

[指導科目] 小学生は算数・国語、中学生は数学・英語・国語・理科・社会の中から選択

[費用月額] ¥1,500(教材費) 入学金および授業料はいただきません。

4 入学手続きのご案内

問い合わせ

ご家庭や中学校でのご様子、成績などをうかがうとともに、本校のご説明を申し上げます。

U

保護者面談 ご要望など、お子様を預かる上での注意点を確認いたします。

● 面接試験

本人の気持ちを確認しながら、本校の生徒としてがんばれるかを確認いたします。

【入学手続き時に必要なもの】

- ■自動払込利用申込書(ゆうちょ銀行)…翌月以降の授業料引落手続のための書類です。
- ■初回納入金…入学金+初回授業料・管理費

【費用等に関する注意事項】

- ■授業料の納入…授業料はゆうちょ銀行口座からの自動引落、あるいは指定口座へのお振込でお願いしたします。
- ■費用の不返還…いったん納入された費用は、クーリングオフ期間(10日間)を除いて、原則返還できません。
- ■授業料の滞納…授業料等が3か月以上納入されない場合、青葉学園生としての資格を失いますのでご了承ください。

5 提携進学先のご紹介

通信制高校サポート校青葉学園

【住所】埼玉県越谷市蒲生茜町11-10 東武スカイツリーライン蒲生駅西口徒歩3分

【電話】048-972-6391

【連携】勇志国際高等学校

【特徴】①在宅型指導なので、サポート費用は0円です。

② 定期的なカウンセリング(面談)を実施します。

通信制高校サポート校国際高等学院

【住所】埼玉県草加市栄町3-4-11-2F

東武スカイツリーライン松原団地駅東口徒歩1分

【電話】048-932-5139

【連携】鹿島学園高等学校、さくら国際高等学校など

【特徴】①しつかり登校型で、対話重視の指導です。

② 通信制以外に高卒認定コースも選択できます。

青葉学園高等部は、本校と同じ〈NPO法人ゆめネット運営の通信制高校サポート校、国際高等学院は、ゆめネットと協力関係にある通信制高校サポート校ですので、安心して受験(面接)することができます。なお、国際高等学院は、現在、松原団地、越谷、東川口、原宿、札幌、仙台、古川など複数のキャンパスを構えていますので、所属校舎を選ぶことも・・・・もちろん、高校入試へのチャレンジも大歓迎。青葉学園中等部校長の星野は学習塾を運営しており、高校受験情報も豊富ですので、埼玉県内の全日制公立高校や首都圏の私立高校への進学を目指すことも可能です。一度きりのかけがえのない人生ですから、皆さんの将来をともに考え、皆さんの歩んでいく道を見据えながら、一緒に卒業後の進路を考えていきましょう。

